

# 「平和」という名の戦争

岸田内閣は、昨年12月「安保関連3文書」を閣議決定以降、軍事国家への道を突き進んでいます。私たちの声が無視されつつけている事態に対して、私たちはどのように対峙すべきなのでしょうか。

私たちはこれまで、PKO法、日米新ガイドライン、アメリカによるイラク戦争、自衛隊海外派兵、沖縄の基地化等に対して、「戦争によって『平和』は実現しない」という声をあげてきました。

「新しい戦前への道」といわれるこの時に、今一度、私たちの立ち位置を確認し、歩み始める時として共に集会を作り上げていきましょう。



講演 「進みゆく新しい戦前への道」

講師 纈纈 厚 (こうけつ あつし)さん

プロフィール

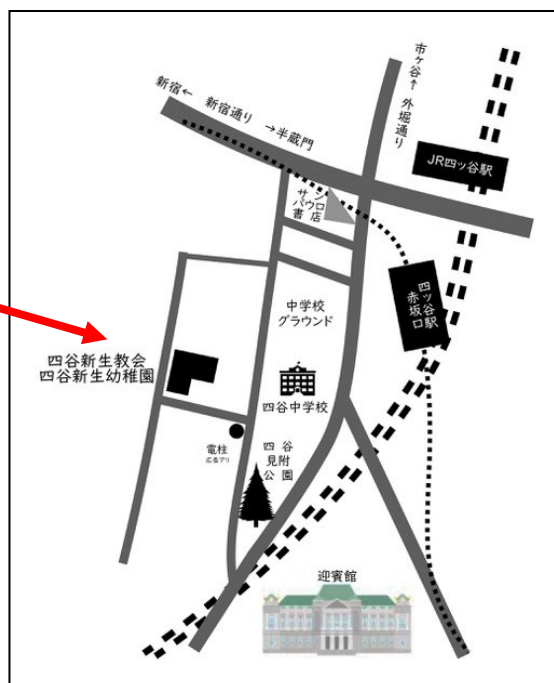
1951年生まれ。一橋大学大学院社会学研究科博士課程単位取得退学。現在、明治大学国際武器移転史研究所客員研究員、山口大学名誉教授(政治学博士)、東亜歴史文化学会会長、植民地文化学会代表理事。この他に全国革新懇談会代表世話人、共同テーブル発起人、「重慶大爆撃を継承する会」「中国文化財の返還を求める会」の共同代表などを務める。

▶日時：2023年8月15日(火)  
10時～12時(開場9時半)

▶会場：日本基督教団 四谷新生教会

- ①JRまたは東京メトロ四ツ谷駅「赤坂口」下車
- ②外堀通りをサンパウロ書店側に渡る
- ③四谷中学校グラウンド脇の道に入る
- ④突き当たりを左に曲がり中学校沿いを歩く
- ⑤2～3分で電柱に「四谷新生教会・四谷新生幼稚園」の看板あり
- ⑥看板の指示通り細い道を入り右側

▶参加費：1,000円  
(大学生500円、高校生以下無料)



主催：8.15東京集会実行委員会

後援：日本キリスト教協議会(NCC)靖国神社問題委員会

◆集会賛同金 振込先(郵便振替) 00160-4-86377 8.15東京集会実行委員会

8.15 平和祈禱会

8月15日(火)朝7時より8時。千鳥ヶ淵戦没者墓苑